

合同研究発表会

☆日 時：2006年12月8日（金）9：00～20：00

☆会 場：京都大学桂キャンパスBクラスター事務管理棟（京都市西京区京都大学桂、
阪急電車桂駅下車バス約12分；（ホームページでご確認下さい
<http://www.kogaku.kyoto-u.ac.jp/katsura/index.htm>）

☆参加費：会員および協賛団体会員5,000円、学生2,000円、非会員10,000円
（いずれも要旨集代、懇親会費を含む。会費は当日会場にて申し受けます。）

☆プログラム

（口頭発表 討論を含め15分または10分；ポスタープレビュー 3分以内）

【開会の辞】（9：00～9：05）

石油学会関西支部長 光藤武明氏（京都大学名誉教授）

【研究発表】（9：05～10：05）

1. ニッケル／炭素触媒を用いた工業廃水の水熱ガス化プロセスの実用化検討（15分）
（京大院工）○Nakorn Worasuwannarak・中川浩行・Atul Sharma・三浦孝一
2. 改質褐炭と廃プラスチックの共熱分解（15分）
（京大院工）○蘆田隆一・Monthicha Pattarapanusak・森本正人・中川浩行・三浦孝一
3. ハイパーコールを用いた冶金用コークスの強度の評価（15分）
（関西熱化学）○松平寛司・西端裕子・西村勝・奥山憲幸・重久卓夫
4. 完全無灰炭（ハイパーコール）の連続製造試験結果(2)（15分）
（神戸製鋼）○古谷敦志・奥山憲幸・小松信行

（10：10～11：10）

5. 木質バイオマスの粉碎エネルギーに及ぼす樹種密度の影響（15分）
（近畿大、産総研、地球エネシス研）○多田達・斎藤佑典・澤井徹・本庄孝子・佐野寛
6. 種々のバイオマスチャーのCO₂ガス化特性（10分）
（関西大工）○中嶋浩志・池永直樹・鈴木俊光
7. 天然ガスを原料とする新規GTL用合成ガス製造プロセス（A-ATGプロセス）の開発（10分）
（大阪ガス、日揮）○池田耕一郎・横山晃太・佐藤厚徳・渡邊嘉之
8. 燃料電池用ジメチルエーテル水蒸気改質システムの開発（15分）
（大阪ガス、三菱瓦斯化学、日揮、三菱重工業、ルネッサンスエナジーリサーチ、
（独）石油天然ガス金属鉱物資源機構）○竹本哲也・塚原建悟・橋本博・松田直彦・岡田治・鈴木信市
9. シングルサイト光触媒を利用するゼオライト細孔内でのナノPd触媒の創製（10分）
（阪大院工）○三浦祐生・三村直樹・森浩亮・大道徹太郎・片山巖・山下弘巳

【特別講演】（11：15～12：05）

「芳香族ケミカルズ合成に向けた新規遷移金属触媒反応の開発」

大阪大学大学院工学研究科 教授 三浦雅博 氏

<休憩>（12：05～13：00）

【ポスタープレビュー】（13：00～13：40）

【ポスター発表】（13：40～14：30）

- P01. 溶剤分別法を利用した褐炭のフラクショネーション
（京大院工）○牧野祥啓・森本正人・蘆田隆一・中川浩行・三浦孝一
- P02. PEFCのガス拡散層内非等温一次元モデルによる水の凝縮状態の推定
（京大院工）○武末太陽・河瀬元明・三浦孝一
- P03. 石炭炭化物の閉鎖孔の形成及びその開孔機構に関する研究
（関西大工）○小宮尚・落合哲也・森本達也・小田廣和
- P04. 水晶振動子を用いた炭酸ガスなどのガスセンサの開発
（大工大工）○宮口貴成・大植弘義・東本慎也・村岡茂信
- P05. シルセスキオキサン配位子を活用したRu種ナノ粒子内包多孔質酸化物の調製と触媒活性
（京大院工）○友寄隆太・和田健司・近藤輝幸・光藤武明

- P06. 金属酸化物担持貴金属触媒の担体効果を利用した揮発性有機物の低温燃焼
(京大院工) ○三津井知宏・松井敏明・菊地隆司・江口浩一
- P07. Ti系複合酸化物を用いた n-hexadecane の異性化
(京大院工) ○久保浩一・岩本伸司・紺野博文・井上正志
- P08. 白金錯体担持窒素ドープ型二酸化チタンの光触媒作用
(大工大工) ○東本慎也・高松和好・東正志・大植弘義
- P09. バイオコークスの構成成分による特性の変化
(近大院メカ専、近畿大院) ○辻英史・井田民男・瀧端学
- P10. キュボラ操業を想定した大型バイオコークスの製造開発
(近大院メカ専、近畿大院) ○菅野真由・井田民男・瀧端学
- P11. チタニア担持 Co-Mo 触媒による脱硫反応における担体効果の検討
(京大院工) ○岡田崇嗣・網野英明・岩本伸司・井上正志
- P12. 分子内光環化反応による新規炭素骨格の構築
(阪府大工) ○和田英訓・迎弘文・前多肇・水野一彦
- P13. ルテニウム錯体触媒を用いるエナミド類とアルキンとの共二量化反応：ジエナミド類の新合成法
(京大院工) ○松木伸悟・辻田寛・浦康之・和田健司・近藤輝幸・光藤武明
- P14. Cu/HZSM-5 に種々の金属を添加した触媒上でのベンゼンの気相接触酸化反応
(神戸大工) ○神崎洋平・福井栄治・植田貴弘・市橋祐一・西山覚・鶴谷滋
- P15. 新里山モデルにおけるエネルギー資源循環
(地球エネシス研、産総研、近畿大) ○佐野寛・本庄孝子・井田民男

【研究発表】(14:40~15:40)

10. ESI FT-ICR MS による石油試料中の中性および塩基性窒素化合物分析 (15分)
(北陸先端大) ○宮林恵子・三宅幹夫
11. 炭化水素系ピラジカルの熱発光と有機 EL 素子への応用 (15分)
(阪府大工、東北大院理) ○池田浩・生井準人・加藤伸亨・水野一彦
12. ロジウム-カルベン骨格を有するナノサイズデンドリマー分子触媒を用いたケトン類のヒドロシリル化反応 (15分)
(京大院工、北大触媒セ) ○藤原哲晶・佐藤広道・大洞康嗣・徳永信・辻康之
13. クロロベンゼン類の鈴木-宮浦カップリングにおける半球型ホスフィン配位子の深さの影響 (15分)
(京大院工、北大触媒セ) ○太田英俊・徳永信・大洞康嗣・藤原哲晶・辻康之

(15:50~16:55)

14. Pd/モリブドバナドリル酸/酸素系による芳香族炭化水素のカルボキシル化反応 (15分)
(関西大工) ○山田真吾・坂口聡・大洞康嗣・石井康敬
15. イリジウム錯体触媒を用いるビニルアレーンおよびアルキンを 用いた反応 (15分)
(関西大工) ○盛田昌男・坂口聡・大洞康嗣・石井康敬
16. ニッケル触媒及びグリニャール試薬存在下、メチレンシクロプロパンの炭素-炭素単結合の位置選択的切断を伴ったカルボマグネシウム化反応 (15分)
(阪大院工) ○富田真裕・寺尾潤・神戸宣明
17. チタノセン触媒及びグリニャール試薬存在下、ブromoアルキルエーテルを用いたスチレン類のダブルアルキル化及び脱水素アルキル化反応 (10分)
(阪大院工) ○加藤雄一朗・寺尾潤・神戸宣明
18. パラジウム触媒を用いる有機ハロゲン化合物と内部アルキンおよびアルケンの分子間三成分カップリング (10分) (阪大院工) ○柴田佳那・佐藤哲也・三浦雅博

【特別講演】(17:00~17:50)

「石油系燃料電池の開發現状 ～早期事業化を目指す開発の最前線から～」

新日本石油(株) 執行役員研究開発本部中央技術研究所長 岡崎 肇 氏

【閉会の辞】(17:50~17:55)

日本エネルギー学会関西支部長 鈴木俊光氏 (関西大工教授)

【懇親会】(18:00~20:00)

会場：京都大学桂キャンパス B クラスタールーム

☆申込方法：1) 氏名、2) 会員・非会員・学生の別、3) 所属、4) 連絡先(勤務先の所在地、電話番号、FAX 番号、電子メールアドレス)をご記入のうえ11月24日(金)までに電子メールまたは FAX で下記宛お申し込み下さい。

申込先および連絡先：〒615-8510 京都市西京区京都大学桂

京都大学工学研究科物質エネルギー化学専攻 和田健司

(TEL: 075-383-2511 FAX: 075-383-2510 E-mail: wadaken@scl.kyoto-u.ac.jp)